

経営体育成基盤整備事業 そねめま 曾根沼地区

事業の効果

← 担い手への農地集積による大規模化により、大型機械の導入など農作業時間が短縮し、経営の効率化が図られている。

大区画化された農地



循環かんがい施設



農地の利用集積率
(事業前 H5) (事業後 H27)
15.3% → 78.9%

→ 幹線排水路の水を用水に循環利用しており、琵琶湖への流入負荷軽減が図られている。



梨直売所



彦根梨

← 樹園地として整備された農地では、本地域の特産物となっている彦根梨が栽培されており、直売所では瞬く間に売り切れるほどの人気を得ている。

受益者等の意見

嵩上げや大区画化整備が行われたことで、作業の効率上がり、生産性の向上が図られた。

今後の課題

今後とも安定した経営を維持していくためには、世代をつなぐ農村まるごと保全向上対策との連携を深め、地域資源の保全管理に関する体制をより強固なものとしていく必要がある。

地区概要

所在地：彦根市
 主要工事：区画整理95.4ha、道路整備11.6km
 送水管整備12.1km、排水路整備8.4km
 暗渠排水整備94.4ha
 総事業費：2,034百万円
 工期：平成5年度～平成21年度

位置図

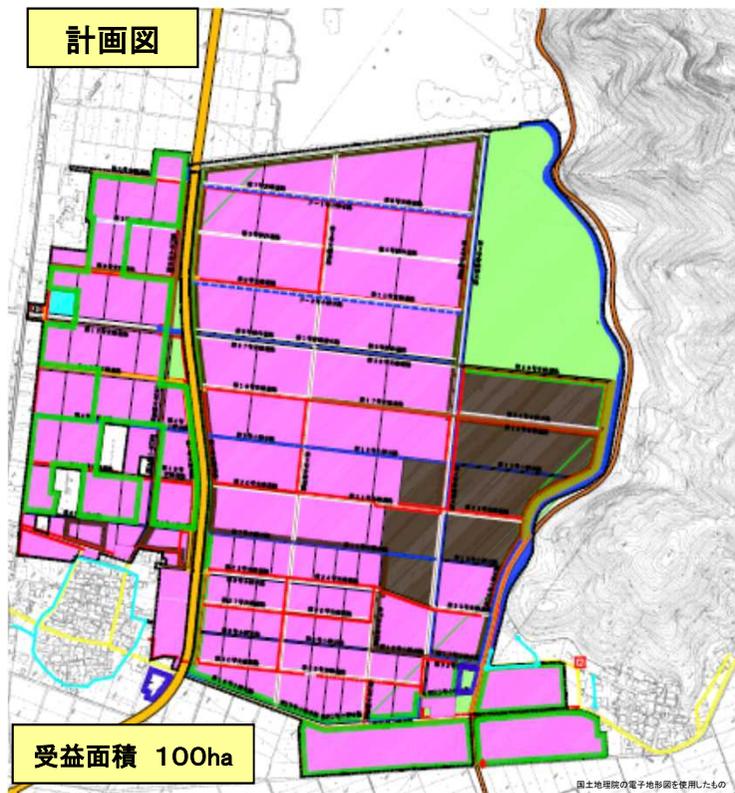


曾根沼地区

事業目的

本地区では、昭和43年度に曾根沼内湖干拓と区画整理が行なわれている。本事業では、別途実施された嵩上げ事業と併せて行う基盤の再整備により、**農業経営の省力化と農業生産性の向上**ならびに**農用地の利用集積**を図った。

計画図



受益面積 100ha

凡	例
---	地区界
■	水田
■	畑
■	樹園地
■	非農用地
■	暗渠排水区域
■	客土区域
■	用地整備
■	暴落排水路
■	防火水槽
■	揚水機場
■	用水路
■	排水路 (側水路)
■	排水路 (管水路)
■	道路 (山土)
■	道路 (道橋土)
■	河川
■	主要地方道
■	広域農道
■	市道
■	県か愛西地区